

eラーニング教材「すらら」の活用



◆ 「すらら」の特徴

- 小学校1年生から高校3年生までの、国語、算数・数学、英語、理科、社会が学習できます。
- 無学年方式で、個々の学力に合わせた遡り学習、先取り学習が可能です。児童生徒のレベルに合った難易度の問題が自動で調整されるなど、個に応じた効果的な学習ができます。
- 授業（レクチャー）、演習（ドリル）、活用で構成されています。講義を聞く場面や質問に解答する場面などがある対話型アニメーション教材で、文字、音声、イラストを結び付けて学ぶ多感覚学習が可能です。
- 飽きずに集中して取り組むことができ、家庭学習にも有効です。



「算数」小学校低学年の学習内容
(無学年方式で、遡り学習、先取り学習が可能)

◆ 「すらら」を使った学習の流れ

- ① 【学習計画を立てる】
学習の目標と計画を立ててからスタートしましょう。学習習慣を身につける最初の一步となります。
- ② 【学習内容を理解する】
自分のペースで進められるキャラクターとの対話によるレクチャーで、学習内容をしっかりと理解していきます。
- ③ 【理解を定着させる】
自分のレベルに合った難易度の問題を出題してくれるドリルで、理解した部分を確実に定着していきます。
- ④ 【活用力を身に付ける】
様々なジャンルのテストに繰り返しチャレンジすることで、活用力をきたえていきましょう。
- ⑤ 【学習を管理する】
学習の結果を振り返り、「つまずき診断」を受けたところはしっかりと復習しましょう。



講義中の問題例
(講義中、質問に答える場面もあります)

◆ 「すらら」をはじめてみましょう

- QRコードでログイン画面 (<https://lms.catchon.jp>) を出し、個人用のIDとパスワードを入力します。児童生徒一人一人にID、パスワードが指定されています。
- 教科やコースの中から学習したい箇所をクリックし、学習をスタートします。先生が学習すべき範囲や内容を指定することもあります。
- ※ 「すらら」の中には「Myすららガイド」があり、パソコンの設定、操作方法等が確認できます。また、単元一覧表、教科書対応表があり、教科書の単元と対応させることができます。